

「ふれあい出前講座」

～中学生と一緒に考える男女共同参画～

市民団体「ファシリテーターズ藤枝」との協働により、中学1年生と一緒に男女共同参画社会を考える上記講座が、本年度は岡部・西益津中学から始まりました。

感受性が豊かな中学生に、人は誰でも「自分らしく生きたい」と望んでいる、そのためには何が必要かを考える「きっかけ」づくりを目的としています。

誰もが自分の一生をより良いものにしていくために、何をしたらよいのか、何ができるのか考え、その中で自分の願いだけでなく、他人の願いも大切にするという基本的な生き方の意味を伝えるものです。

～体験学習の進め方～

①寸劇 2回 (20分)

ごく普通の家庭で起きている実際の場面を取り上げ、簡単な台本を作り、生徒や先生に演じてもらう。「私どーしたらいいんでしょう?」と突然劇が終わる。

②グループに分かれて話し合い (10分)

劇の中の問題を自分の事として捉え「私ならこうする」「ここが変」と意見を出し合い考える。

③グループごとにまとめて発表 (10分)

④ファシリテーターのまとめ (10分)

- ・男女共同参画社会とは?
一人ひとりの人権が尊重され、男女が対等に活躍できる社会
- ・人権とは?
なりたい自分になる権利、誰でも同じ価値の人権がある
- ・自立すること
当たり前な生活がキチンとできること
他人に思いやりを持つ

①寸劇



②グループで話し合い

真剣に議論し、いろんな意見が出ました

③グループでまとめと発表



④ファシリテーターまとめ



「女らさ」「男らさ」より、
もっと大切なものは
何だろう

本年度、市内10校中7校で実施予定です。
見学や参加・協力の希望者は参画課まで!